

授業の実際 4 / 9

(1) 指導目標

「雨のうた」の範奏を聴いたり、イ短調及びハ長調の楽譜を見たりして演奏する学習に見通しをもち、主体的に取り組もうとしている。

(2) 展開

| 過程 | 学習活動 | 教師の指導 (○)、支援 (●)、発問 (★) 児童の主な反応 (・) | 評価規準と評価方法 | | |
|---|---|--|---|---|--|
| 導 入 | 0 音楽遊びをする。 1 めあてをつかむ。 | ○リズム模倣をして、楽しく学習が始められるようにした。 ○題名「雨のうた」から曲の感じを予想させた。 | | | |
| 展 | 2 曲の感じをつかみ、どのように歌いたいが見通しをもつ。 (1) 「雨のうた」を聴く。 | ○楽譜を基に、主な旋律、副次的な旋律、伴奏（低音・和音）に当たる部分と演奏の順序を確認した。 発問の工夫① ○「雨のうた」の ア と イ の部分を比較聴取させ、調の違いによる和声の響きの違いに着目させるようにした。 | | | |
| 開 | | <p>★「雨のうた」の ア と イ の部分では、それぞれ、どのような雨の様子を想像しますか。なぜ、そのように感じたと思いますか。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>アの部分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 残念な時の雨。 ・ 悲しい雨。 ・ 止やみそうにない雨。 <p style="text-align: center;">↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">イ短調で暗い感じがするから。</div> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>イの部分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 待望の雨。 ・ 嬉しいことがあった日の雨。 ・ 新しく傘を買ったときの雨。 <p style="text-align: center;">↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">ハ長調で明るい感じがするから。</div> </td> </tr> </table> | <p>アの部分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 残念な時の雨。 ・ 悲しい雨。 ・ 止やみそうにない雨。 <p style="text-align: center;">↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">イ短調で暗い感じがするから。</div> | <p>イの部分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 待望の雨。 ・ 嬉しいことがあった日の雨。 ・ 新しく傘を買ったときの雨。 <p style="text-align: center;">↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">ハ長調で明るい感じがするから。</div> | |
| <p>アの部分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 残念な時の雨。 ・ 悲しい雨。 ・ 止やみそうにない雨。 <p style="text-align: center;">↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">イ短調で暗い感じがするから。</div> | <p>イの部分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 待望の雨。 ・ 嬉しいことがあった日の雨。 ・ 新しく傘を買ったときの雨。 <p style="text-align: center;">↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">ハ長調で明るい感じがするから。</div> | | | | |
| | (2) 聴き取り、感じ取ったことを「音楽を形づくっている要素」と関連付けながら、曲のよさや面白さをつかむ。 | ○楽譜を基に、調の他にどのような違いがあるのか音楽の縦と横の関係から考えさせ、曲の構造よさや変化の面白さをつかませるようにした。 ○拡大楽譜で旋律の動きを確認しながら、旋律の重なり方や伴奏の演奏の仕方の違いに気付かせるようにした。 | | | |

発問の工夫①

★アとイの楽譜を比べ、「調」の他に、どのような違いがあるか見つけましょう。

- ・アとイでは、主な旋律と副次的な旋律の重なり方が違う。(アはメヌエットのように旋律が追いかけて合っていて、イは「星の世界」のように2つの旋律のリズムが同じになっている。)
- ・アとイでは、伴奏の仕方が違う。
※アは和音で、イは分散和音の演奏になっているという意味
- ・アとイでは、「調」「旋律の重なり方」「伴奏の演奏の仕方」が違う。

展

3 主な旋律と副次的な旋律を演奏する。

(1) 曲のよさや面白さが伝わるように自分はどうのように演奏したいか見通しをもつ。

○曲の構造のよさや変化の面白さを確認し、それらが伝わるように、どのように演奏したいか考えさせた。

○主な旋律と副次的な旋律をどのように演奏したいのか、自分の考えをワークシートに書かせた。

発問の工夫②

★曲のよさや面白さが伝わるように、どのように演奏したいですか。

- ・アは、止みそうにない暗い雨の音を表現するために、淡々と追いかけるように演奏したい。イは、明るく楽しい雨の音を表すために、音を響かせながら溶け込むように演奏したい。
- ・アはやや弱く、イはやや強く演奏したい。

開

(2) リコーダーで演奏する。

●どのように演奏するかについて見通しをもつことができない児童には、友達の発表内容や板書内容を参考にさせた。

○自分が考えた見通しを基に演奏の仕方を工夫するように伝えた。
○ソ#の運指を確認した。
○CDに合わせて演奏し、イ短調とハ長調の和声の響を感じながら演奏することができるようにした。

4 次時の学習を知る。

○次時は、伴奏の部分の演奏を工夫する学習に取り組むことを確認した。
○本時のめあてを振り返らせ、次時への意欲を高めさせた。

／
ま
と
め

「雨のうた」の範奏を聴いたり、イ短調及びハ長調の楽譜を見たりして演奏する学習に見通しをもち、主体的に取り組もうとしている。

【関② ワークシート・行動観察】